



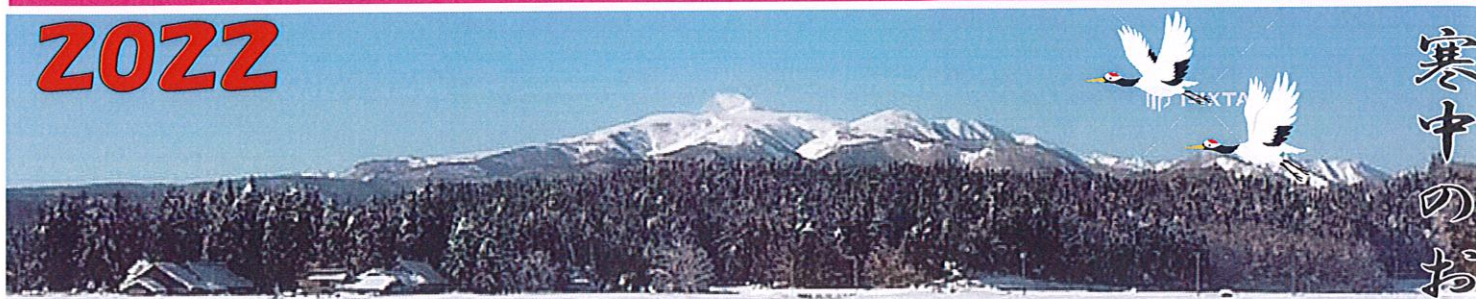
「骨寺通信」

第107号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市厳美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内

2022



寒中のお見舞い申し上げます

本年も「本寺地区地域づくり推進協議会」の活動に對しまして、皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延が、当協議会の様々な行事等にも大きく影響を及ぼした一年となりました。未だ終息への道筋も不透明な状況ではありますが、一日も早い終息を願うものです。

また、本年は世界遺産追加登録に向け、推薦書を文化庁に提出する極めて重要な年となります。長年の非願が成就することを信じて、私どもができることを、地域が一体となり取り組んで参りたいと考えております。

重ねてご指導ご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念し、寒中のお見舞い並びに新年のごあいさついたします。

令和四年 一月吉日

本寺地区地域づくり推進協議会

会長 五十嵐 正一

ひかりの森事業に参画

厳美「ひかりの森」制作委員会が主催する第4回「ひかりの森」事業に、今年度から本寺地区地域づくり推進協議会が参画しています。

会場の若神子亭で行われた12月19日の点灯式には、地元住民をはじめ、準備作業から厳美小中学生も参加し、16時30分にカウントダウンとともに電飾が点灯すると、大きな歓声が上がりました。

点灯期間は、一月の末まで、日没から午後九時まで点灯します。

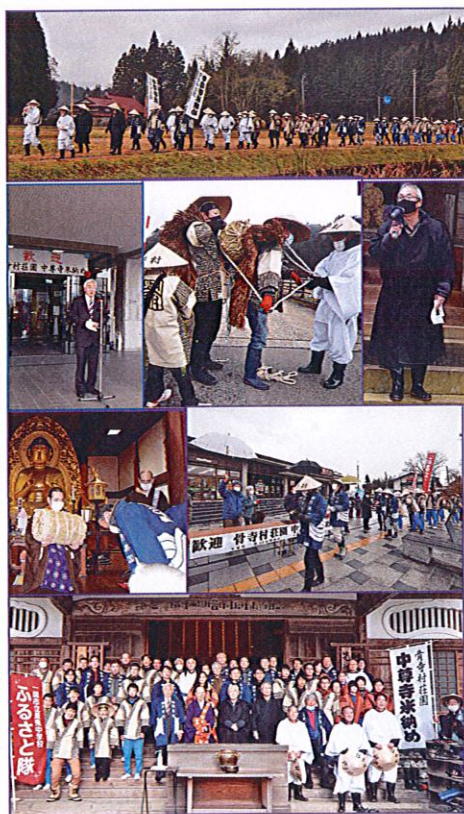
第15回 骨寺村荘園中尊寺米納め

今回で15回目となる「中尊寺米納め」を、12月12日(日)一関市・平泉町・中尊寺様等のご協力を頂き、開催しました。

幸いにも県内のコロナ感染状況が落ち着いていたこともあり、地元住民、市役所職員、厳美中学校ふるさと隊、岩手大学生が参加し、今回も無事に「荘園米」等の供物を貢納することができました。

石川副市長にもご参加頂き、60余名の一行が9時に駒形根神社を出発。平泉町役場での熱烈な歓迎を頂いた後、青木平泉町長も合流し、中尊寺通りを歩き、12時頃に本堂に到着。本堂内にて貢納式を行いました。

無事の開催を安堵するとともに、参加者全員で1日も早いコロナ禍収束を祈りました。また、帰路では、新しくオープンした「平泉世界遺産ガイドランスセンター」を見学しました。



イルミネーション輝く

一関工業高生がベンチ寄贈

1月16日、一関工業高校土木科の生徒が作成した木製のベンチが若神子亭に寄贈され、その贈呈式が行われました。

頑丈で木の温かみも感じる素敵なベンチは、きっと来館者の格好の休憩場所となるでしょう。大事にご利用させていただきます。ありがとうございました。

